

九州エリアの2023年4月分電気料金の燃料費調整について

九州エリアの2023年4月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	7円47銭	▲7円00銭	0円47銭
		離島ユニバーサル サービス調整単価		合計
		0円08銭		0円55銭

※ 2022年10月28日の閣議決定「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年2月分から10月分(1月使用分から9月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき7円を減じます。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2022年11月 ～ 2023年1月 の 実績	平均原油価格	82,572 円/k1
	平均LNG価格	132,509 円/t
	平均石炭価格	53,189 円/t
	平均燃料価格	82,300 円/k1
基準燃料価格		27,400 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

				<換算係数>	
				原油換算係数×熱量構成比	
				↓	
原油価格	A	82,572 円/k1	×	0.0053 (α)	
LNG価格	B	132,509 円/t	×	0.1861 (β)	
+) 石炭価格	C	53,189 円/t	×	1.0757 (γ)	
			↓ (10円の位で四捨五入)		
平均燃料価格		82,300		円/k1 (100円単位)	

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

				<基準単価>	
				燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
				↓	
燃料費調整単価	=	(82,300 - 27,400)	×	$\frac{13.6}{1,000}$ (銭)	
	=	746.64			
				↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)		7円47銭	/kWh		
				<激変緩和措置>	
				↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	=	7円47銭	-	7円00銭	
	=	0円47銭	/kWh		

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A 82,572円/k1 × 1.0000 (α)

LNG価格 B 132,509円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 53,189円/t × 0.0000 (γ)

+)

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 82,600 円/k1 (100円単位)

※ 2023年4月分の離島平均燃料価格(82,600円/k1)が上限(78,800円/k1)を超過したため、離島平均燃料価格を78,800円/k1として離島ユニバーサルサービス調整単価を算定いたします。

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

↓

平均燃料価格
燃料費調整単価 = (78,800 - 52,500) × $\frac{0.3}{1,000}$ (銭)

= 7.89

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

燃料費調整単価 (税込) 0円08銭 /kWh

以 上